



まにわ恭子 NEWS LETTER

- まにわ恭子事務所 〒730-0051 広島市中区大手町2-5-10 TEL/FAX082-246-1907
- まにわ恭子後援会 〒730-0051 広島市中区大手町2-5-11-204 TEL/FAX082-541-3151
- 広島市議会無党派クラブ議員控室 TEL082-245-2221 FAX082-245-2223 mutoha@giin.city.hiroshima.jp

恭子の議会つれづれ

60年ぶいの辞職勧告決議案提出!

公務員が公金に手を出すと、懲戒免職かいずれにせよ厳罰に処せられます。議員が政務調査費という公金を不正使用し、本人もそれを認めたのであれば、議員辞職は当然と市民はだれもが思うでしょう。それなのに、議員たちは知らん顔で、だれもなにも言おうとしません。どう考えてもおかしいので、政務調査の二重取りをしていた当該議員に対し、ひとりで辞職勧告決議案を提出しました。

その日、議会開始時刻になっても、各会派「党議中」の札がかかって、定刻より1時間遅れの開始になりました。賛成討論が共産党からあったのみで、反対討論はどの会派からもありませんでした。反対の理由が見つからなかったのでしょうか。だから「人の噂も75日」で、そのうち市民は忘れる

だろうとばかり、都合の悪いことには黙して語らずを貫いているのですが、そうはいかないはず。誰が賛成したか、反対したかは、議案の記録とともに、議事録に永遠に残されるのです。

結局、賛成は7名のみで、本案は否決されました。議会終了後、市民の方から「勧告を出したことは正しい。よく市民の味方をしてくれた」「市民として一票いれてよかった」などの葉書やメールをたくさんいただいて、やっぱり自分の市民感覚を信じて、1人であっても辞職勧告決議案を提出したことは、間違っていないと確信しています。

反対にまわった他の議員から、のちに「個人的には勧告に賛成だったが、会派でまとまらざるを得ないので、しかたがなかった」「刑事訴追されているわ



けではないので、勧告は厳しすぎるのでは」「議員の権威は失墜してしまった。本当は迷惑しているんだ」「議員の進退は、本人と有権者だけが判断できるものだ」などいろいろな反応（言い訳?）を聞きました。どちらにしても議会は言論の府。賛成には賛成の論、反対には反対の論があるべきです。反対しておきながら何も述べないのは議員として失格であり、役割放棄だと思います。



市議会 こぼれ話

前回のニュースレターでお伝えしたように、9月から議会棟の控え室が2人の相部屋になりました。1人だった今までと違って、とまどうことが多々あります。

外線、内線ともに同じ音で電話が鳴り響く。「ハイ。もしもし!」机の上の電話に飛びつくとなんと隣の机の電話。ドアの入り口で「おじゃまします」の声にふたりとも一斉に振り返る。トイレにたったのを帰宅したと勘違いして、鍵をかけて外出中中にはいれなくなるなど、ナルホドこういうことなんだ・・・と思うことが多々あります。

しかし、解決策をすぐに考えます。まず、電話は違う音に調整。ドアの入り口にはどちらに用事があるのか、議員の名前を言って声をかけるよう張り紙をし、お互い帰宅時には声をかけあうなど知恵をめぐらせています。

ただ、まだ解決していないこともあります。それは来客時の対応です。いつ誰がくるのか、お互いわからない突然のお客様もあります。来客が重なるとさらに困ったことに…。急遽、議員応接室をあけてもらうこともありますが、使用中のこともあり、そんな時は、議長室や副議長室の応接室が、とつてもうらやましい私です。

議会 活動報告

9月議会・18年度決算特別委員会

2007年9月～11月

18年度決算特別委員会が、総括質疑と3つの分科会とに分かれてそれぞれ開催されました。

私は、今回は決算特別委員会第1分科会(総務委員会・経済環境委員会)の副主査(副委員長)として、委員会運営や審議のとりまとめ役を担いました。2期目になるとこうした役割が回ってきます。

私は総括質疑で特別会計の不納欠損・不用額、補助金、病院事業について、60分間、目いっぱい質疑を行いました。といっても答弁の時間があるので、実質的には私の持ち時間は30分程度。時間稼ぎの答弁に付き合っていると、あつと言う間にタイムアウトになってしまうので…ご用心、ご用心。

これからも、今以上に行政を視る眼、検討する眼、不正を糺し、改革していく力をつけて、ピリリと辛い質問をしていくつもりです。



総括質疑 補助金について

広島市は各種団体の公益事業の促進するために一定額を助成しています。助成を希望する団体が事業計画を出し、認められれば交付金を受け取り、その実施報告をするという流れです。しかし、実際にその公金が「事業計画に沿って正しく使われているかどうか」のチェックはされていないのが現状です。私はある団体の事業報告とその決算報告と領収書をつき合わせてみましたが、不備が7つも見つかりました。公金をめぐっての質疑は今議会の私の大きな課題でしたので、詳しく、時間をかけて調べ質問にたちました。

しかし、所轄の部署からは、このことを問題にしようとする積極的な態度が見られず、ムカつくこともしばしばでした。補助金を受けている団体はたくさんあるので、領収書とつきあわせながら調査することは大変な作業であるとは思いますが。しかし、行政の公金に対する態度や姿勢が厳格であれば、各種団体からの報告も、当然きちんとしてくるはずですが。

このやりとりを聞いていた市長から手が上がり、「今度から抜き打ち調査をしたり、公金の使い方をきちんとするように行政指導を徹底する」と答弁がありました。これまで、放置されてきた助成金の使途検証について一石を投じることができたのではないかと思います。

議員提案 費用弁償について

現在議員は、議会(定例会、委員会など)に出席するたびに交通費と日当を合わせて、11000円が費用弁償として支給されており、年額にして200万円から300万円にもなります。これは報酬の2重どりではないかと思い、私はこうした費用弁償を受け取らないこととして供託しています。

今回、この費用弁償を議場から8キロ以内を5000円、以遠を8000円と減額する議員提案があったのですが、私は、費用弁償自体の全廃案を提案しました。そこで、8キロの根拠について議員提案者に質疑をしましたが、「みんなの気持ちで決めた」という答弁のみで説明はされませんでした。さらに、費用弁償廃止を公約にした提案議員たちに、何故公約を破るに至ったのかを質問しました。しかし、相手側は答えることができませんでした。全く、どうなっているのでしょうか？議員たるもの説明責任を果たすべきです。

有権者の皆さんにも、自分が一票入れた議員が、後にどのような判断をしているのか関心をもっていただきたいと思います。結局、この議案は費用弁償減額案が可決され、費用弁償全廃案は否決されました。





学校給食費の未払い額は、国全体では22億円あり、「名前を公表する」「給食を出さない」などいろいろな対策が各地域で検討されているのですが、抜本的な解決にはなっていないようです。広島市がかかえる700万円の未払いに関する調査と対策はどうですか？

検討中です。

食の安全に対しては、給食は特に厳しく対応しなければなりません。**中国産野菜の残留農薬**の自主検査に取り組んでいますが、今後はどのような対策になるのですか。また、**添加物**に関してはどうですか？マーガリンのトランス脂肪酸(心臓疾患にリスクがあるといわれている)に対して、検討してもらえますか？

今後、中国野菜の残留農薬については、年間を通じて検査を外注して行います。添加物についても、積極的に取り組みます。

財団法人の広島市学校給食会の決算はホームページ上で確認できますが、18年度から公益法人会計の方針が改正され、退職給付引き当て金と実際の退職金が一致していません。わかりやすい収支計算書もつけるべきではないでしょうか？

検討します。

学校給食会は物資の購入をめぐる、以前から業者との癒着などがおこりやすい環境だという指摘があります。そうした誤解をさけるためにも、行政はきちんとした対応をとるべきでしょう。引き続き、監視していきます。

米兵による暴行事件に対する抗議声明文

10月14日未明、市内中区で、岩国基地駐在の米兵4人による強姦事件が起きました。そこで、**広島市議会超党派女性議員7名全員で、抗議声明とともに厳正な措置を望むという要望書を外務省、防衛省に提出しました。**日本の法律で裁くには「日米地位協定」という壁があり、うやむやにされる恐れがあるからです。また、この事件が明るみに出たとき、折しも広島では「日本女性会議2007ひろしま」の開催中で、同会議においても、直ちに、抗議の緊急アピールがされました。



ひとこと言いたい！！



今回から広島市議会の広報委員会が編集した市議会便りがお手元に届いていると思います。ただ、この11月の広島市議会だよりは、私が提出して否決された辞職勧告決議案の内容について、ほとんど触れていません。すごく残念だと思います。公正な立場で配布されるべき「市議会だより」は、市民の皆さんに議会で起こっている事実を分かりやすく伝える必要があるのではないのでしょうか。書いていないことは「恣意的に情報を隠したのではないか」と疑われることにもなります。何がどう否決されたのかも含めて議決されたことを知る権利が市民にはあります。



一人ひとり響きあっていまそして未来へ

無事終了致しました。
たくさんのご来場ありがとうございました。

日本女性会議2007ひろしま

第15分科会 : 女性の「こころとからだ」
～「こころ」と「からだ」の発見～性差医療と性教育の視点から





9/1	山口県訪問看護ステーション協議会講演(下関)
3	子育て支援特別委員会 出席
4	大都市財政特別委員会 出席
5	広島市役所皆実会 出席
6	都市活性化特別委員会 出席
7	議会運営委員会 出席
8	国泰寺中学校体育祭 出席
9	日印交流会(宇品公民館)参加 日本尊厳死協会シンポジウム 参加
11	会派勉強会 参加
12	副議長就任祝賀会 出席
14	本会議(市長説明)
15	舟入高校体育祭 出席
18	たかの橋青空市民相談会

19	広島認定看護師教員会 出席
20	本会議
21	本会議
22	車椅子ダンス発表会 出席 婦人科がん電話相談
25	本会議
26	議長就任祝賀会 出席
27	常任委員会
28	白島夜空市民相談会
29	今治市民病院(愛媛)にて講演
30	高齢社会をよくなる女性の会部会 出席
10/1	決算特別委員会(全体説明)
3	決算特別委員会(総括質疑)
6	NPOレモンの会介助犬講演会打合せ

8	日本尊厳死協会第10回年次大会 出席
9	決算特別委員会
13	婦人科がん電話相談 「選挙」映画試写会 出席
14	竹屋小学校100周年記念 出席 広大ファーストレベル授業 出席
15	決算特別委員会
16	決算特別委員会
17	広島認定看護師教員会 出席
19	日本女性会議2007ひろしま 参加
20	日本女性会議2007ひろしま 参加
23	決算特別委員会
25	広島県がん対策協議会 出席
27	婦人科がん電話相談
31	島根大学授業

青空市政相談 ☀️

11月26日(月) 13:30~15:30

タカノ橋商店街 バタバタふれあい広場
(中区大手町5丁目 商店街東側)

★ **夜空市政相談** 🌙

12月22日(土) 19:00~21:00

ひろしま女性学研究所 1Fギャラリー
(中区白島北町16-25)

身近な生活の心配事など、お気軽にご相談ください。直接お話を聞きし一緒に考えます。

ニュースレターを
Eメールでもお送します。

メールでの送付をご希望の方は、まにわ恭子HPから、あるいはE-mailで直接(ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp)お申し込みください。できるだけ送料を節約したいと思いますので、ご協力をお願いします。



事務所に立ち寄ってくださった方はご存知かと思いますが、まにわ事務所の軒先には、赤い提灯が八つ下がっています。この提灯、春に馬庭さんが、「お花見みたい〜。目立つし、いいじゃない。吊るそうよ!」と自ら提灯屋さんに出かけて行って選んだもの。お友達が桜の花びらとウサギを描いて下さいました。押さえにトレードマークのウサギの人形を下げています。事務所の位置を説明するのに、「県立文化センターの通りを平和大通りに向かってまっすぐ赤い八つの提灯が目印です。」と言うと、たいいていの方

は迷子にならずにたどり着いてくださいます。ウィンドウに貼りつけてあるいろんな情報を、立ち止まって読んでくださる方の中にも提灯を見上げている人が・・・

みなさん、中からどんなに威勢のいい声が聞こえてきても、一杯ひっかけて行こうかなんて思わないでください。(高井)



- **市政に対する要望や提案、ご相談などのミニ集会にお伺いします。**
あなたの町に伺います。どうぞお気軽に事務所までご連絡ください。
 - **カンパのお願い**
後援会にカンパしていただくと助かります。1口千円で何口でもお願い致します。
- ◎郵便口座番号 01310-1-74320 まにわ恭子後援会

まにわ恭子事務所・まにわ恭子後援会

ホームページ: <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki> E-mail: ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

